土木工学・建築学委員会（第 26 期・第 10 回） 議事要旨

日時：令和 6 年 7 月 25 日（木）9:00-10:00
会場：オンライン
参加者：竹内、佐々木、沖、下田、多々納、大岡（記録）

【議事要旨】

１．第 9 回議事要旨の確認

前回議事要旨について確認した。

前回全体会議事要旨について確認した。

２．各分科会の活動状況報告

- ＩＲＤＲ分科会（竹内）

  第 2 回分科会が開催された。小委員会については、西川先生が委員長となる。寶馨分科会委員長が、IRDR Scientific Committee のメンバーに選任され、７月 2 日に IRDR International Programme Office (IPO)会議に出席した。また、ぼうさいこくたい 2024 in 熊本（令和 6 年 10 月 19or20 日）公開シンポジウムが開催予定である。
- 気候変動と国土の未来分科会（沖）

  ８月 21 日に次回開催予定。これまでの提言を確認し、今後の活動方針を議論する。
- WFEO 分科会（竹内）

  海外団体との対応。９月頃に第 1 回分科会開催予定。日本工学会と連携する。
- インフラレジリエンス分科会（多々納）

  防災 3 分科会では、共通の問題点も多いので、合同勉強会を開催し、情報を共有のうえ、協力して提言など意思の表出を行うことを検討している。
- 複合災害と人口減少時代の建築・都市・地域分科会（竹内）

  医療や法律関係の委員が参加しているので、次回はその人たちに話をしていただく。
- カーボンニュートラル都市分科会（下田）

  総合工学委員会「エネルギーと科学技術に関する分科会」との連携について、供給側の技術革新と需要側の対応で何かできないかを考えている。排出権取引関係で、経済学がご専門の有村俊秀先生に参加していただきたく、分科会へ委員追手続きをしているところ。2035 年の温室効果ガスの排出目標をにらんで情報を出すことも考えている。
- 子どもの成育環境分科会（竹内）

  活動報告のとおり。
- デザインをめぐる知の構築と社会的理解分科会（佐々木）

  ７月 26 日（金）に、分科会を開催する予定。分科会のスケジュールについての報告があった。分科会のメンバーでそれぞれデザインについてテーマを設定し、外部講師の招待も含めて勉強会を行う。これを踏まえ来年に公開シンポジウムを予定している。最終的には何らかの形で冊子体を出す予定。

３．今後の連携活動方針について

防災関係の３分科会は連携を取って進めていく。佐々木先生の紹介した分科会スケジュールを次回委員会で共有し、それを参考に他の分科会も作成する。

４.その他

８月１日（木）大阪大学中之島センターで、シンポジウム「研究者になって世界を駆け巡ろう ～ 社会課題の解決に取り組む研究者概論 ～」が開催されることについて情報共有を行った。

次回委員会予定

- 11 月 11 日（月）15:00―17:00　対面
- １月 ９日（木）９:00－11:00　オンライン